統　第　８　号　の７
令和　８年 10 月 26 日

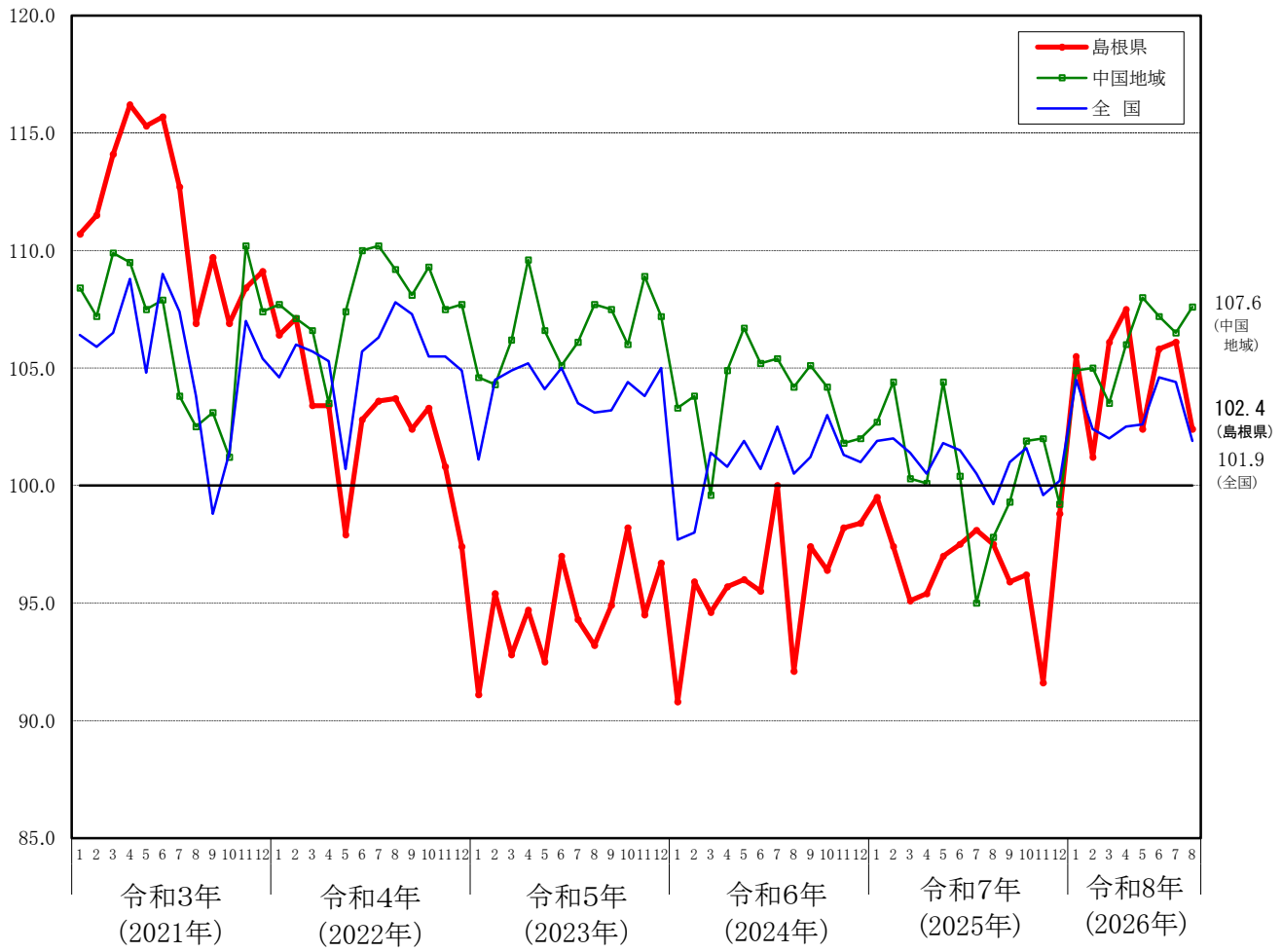
令和２年基準

島根県鉱工業生産指数

令和８年８月速報

～令和8年8月の島根県鉱工業生産指数は102.4で、前月比3.5%の低下～

（季節調整済指数、令和2年=100）



鉱工業生産指数（季節調整済指数・原指数）　　令和2年=100

区　分	季節調整済指数			原　指　数		
	令和8年7月	**令和8年8月**	前月比（%）	令和7年8月	**令和8年8月**	前年同月比（%）
島 根 県	r　106.1	**p　102.4**	▲ 3.5	86.0	**p　90.3**	5.0
中国地域	r　106.5	**p　107.6**	1.0	89.3	**p　98.3**	10.1
全　国	104.4	**101.9**	▲ 2.4	88.4	**90.8**	2.7

注：r は修正値、p は速報値

島根県政策企画局統計調査課

概　況

・令和8年8月の生産指数（令和2年=100・季節調整済指数）は102.4、前月比3.5%の低下。
・業種別では汎用・生産用・業務用機械工業をはじめ4業種が上昇、パルプ・紙・紙加工品工業をはじめ12業種が低下。
・低下に寄与したのは電子部品・デバイス工業、化学工業、窯業・土石製品工業など。
・財別では、非耐久消費財が最も低下。

業種別動向

（前月比－季節調整済指数、前年同月比－原指数）

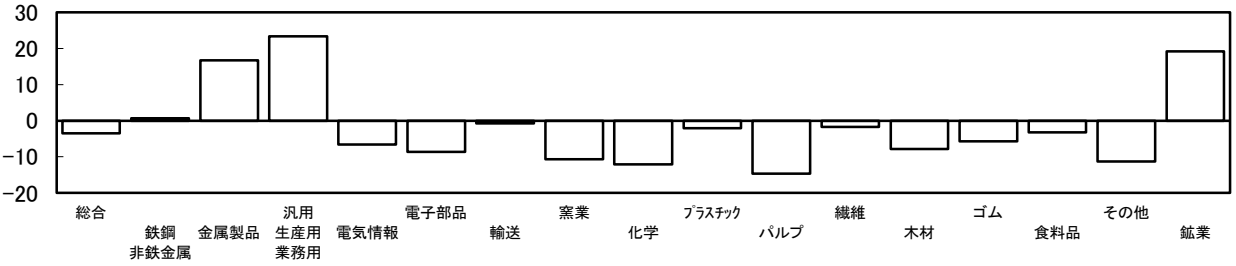
1. 上昇率・低下率が大きかった業種

	前月比			前年同月比		
	業種	上昇・低下率	（寄与度）	業種	上昇・低下率	（寄与度）
上昇	汎用・生産用・業務用機械工業	23.4	(2.70)	鉱業	50.4	(0.03)
	鉱業	19.2	(0.01)	電子部品・デバイス工業	30.0	(7.49)
	金属製品工業	16.7	(0.18)	汎用・生産用・業務用機械工業	16.1	(2.08)
低下	パルプ・紙・紙加工品工業	▲ 14.7	(▲ 0.25)	金属製品工業	▲ 68.2	(▲ 3.13)
	化学工業	▲ 12.1	(▲ 0.83)	繊維工業	▲ 24.7	(▲ 0.52)
	その他工業	▲ 11.3	(▲ 0.18)	パルプ・紙・紙加工品工業	▲ 21.3	(▲ 0.48)

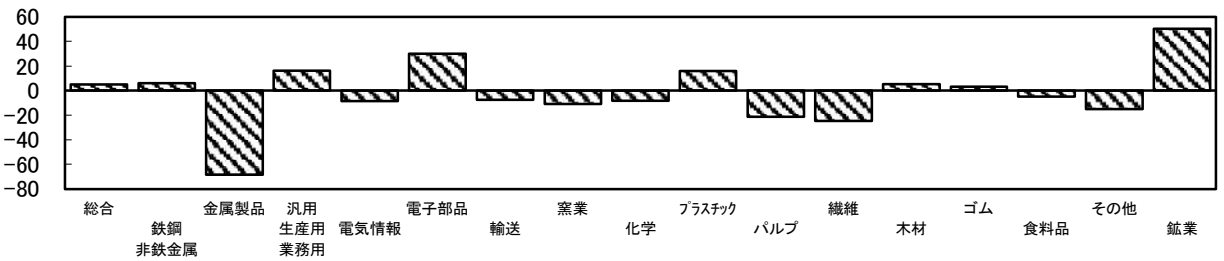
2. 寄与度の大きかった業種

	前月比			前年同月比		
	業種	寄与度	（上昇・低下率）	業種	寄与度	（上昇・低下率）
上昇	汎用・生産用・業務用機械工業	2.70	(23.4)	電子部品・デバイス工業	7.49	(30.0)
	金属製品工業	0.18	(16.7)	汎用・生産用・業務用機械工業	2.08	(16.1)
	鉄鋼・非鉄金属工業	0.14	(0.7)	鉄鋼・非鉄金属工業	1.15	(6.2)
低下	電子部品・デバイス工業	▲ 2.43	(▲ 8.6)	金属製品工業	▲ 3.13	(▲ 68.2)
	化学工業	▲ 0.83	(▲ 12.1)	繊維工業	▲ 0.52	(▲ 24.7)
	窯業・土石製品工業	▲ 0.28	(▲ 10.7)	パルプ・紙・紙加工品工業	▲ 0.48	(▲ 21.3)

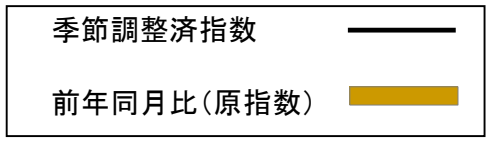
業種別上昇率・低下率[前月比]

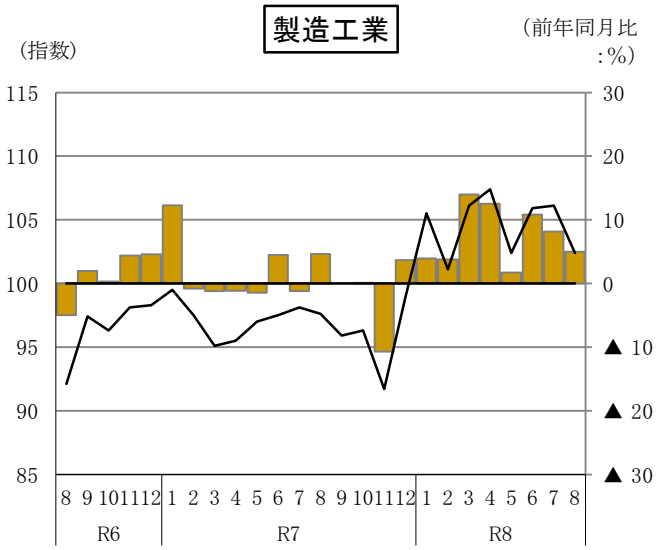


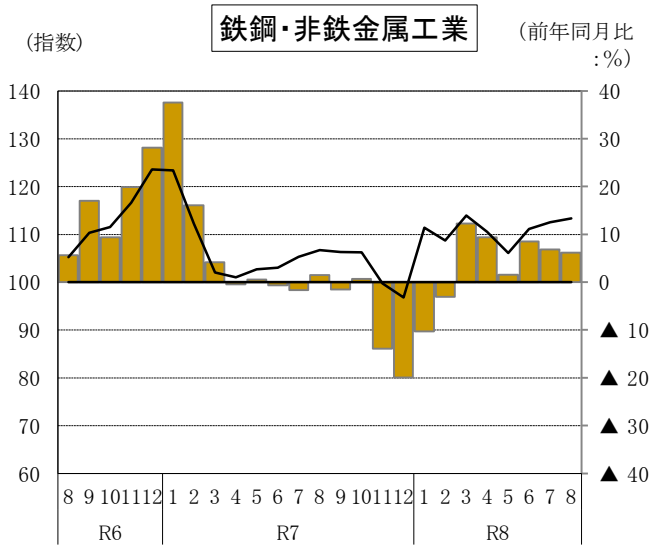
業種別上昇率・低下率[前年同月比]

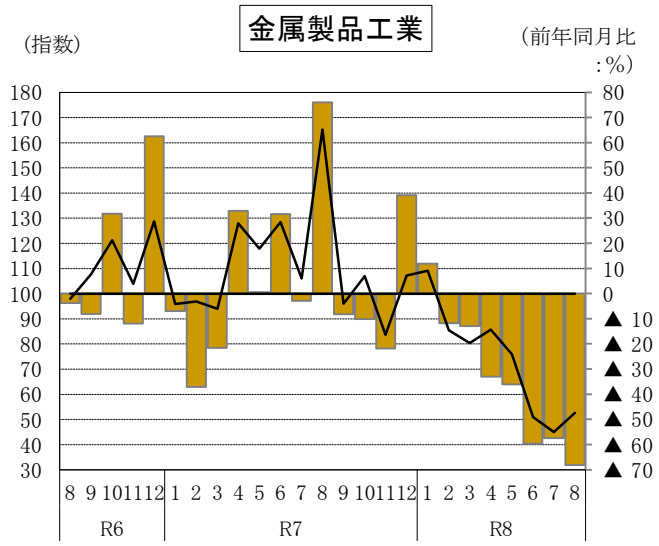


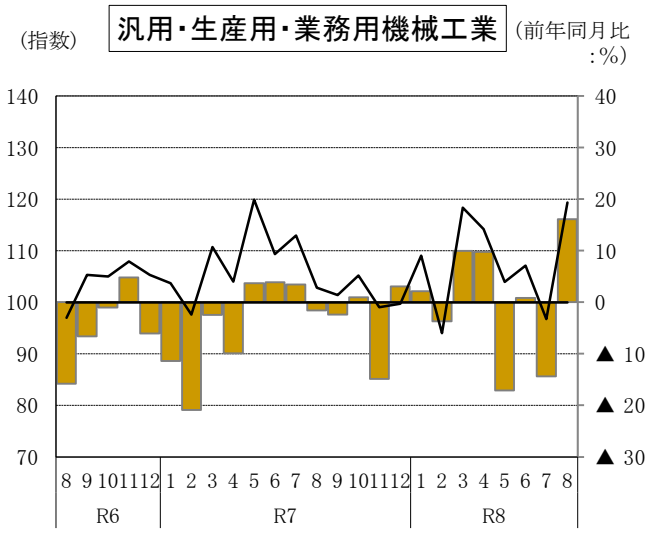
業種別指数の推移（令和2年＝100）

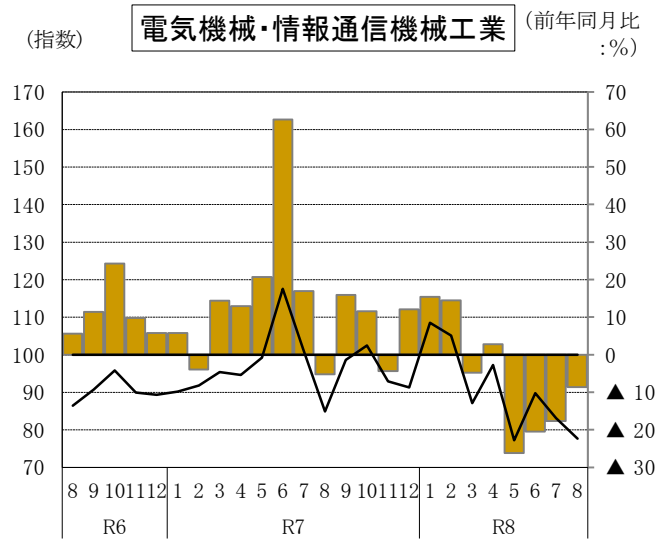


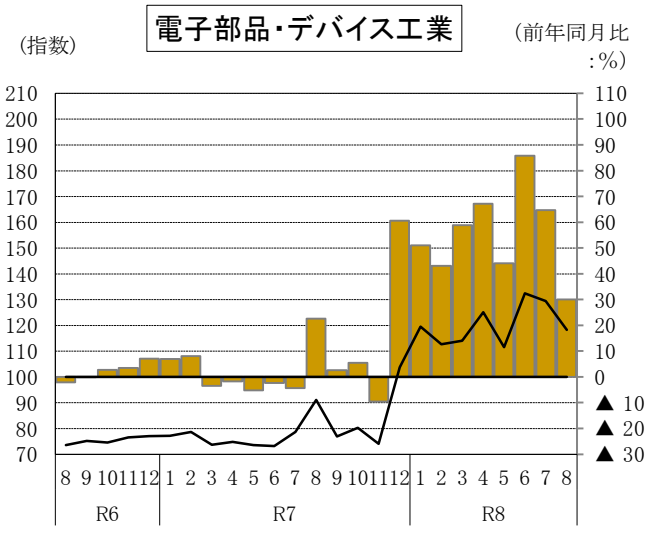




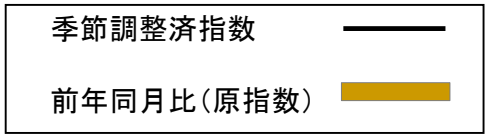




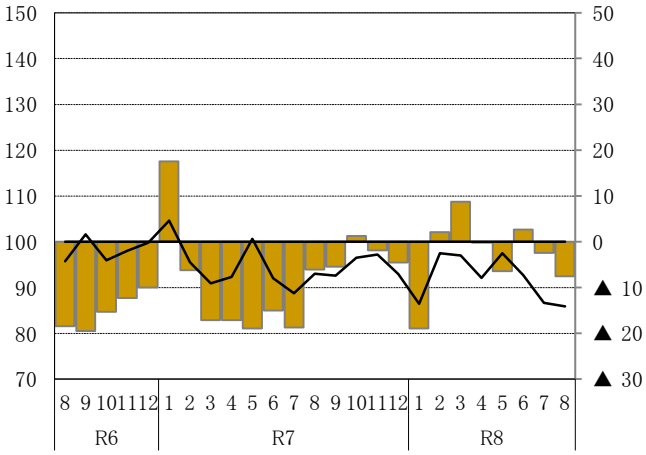




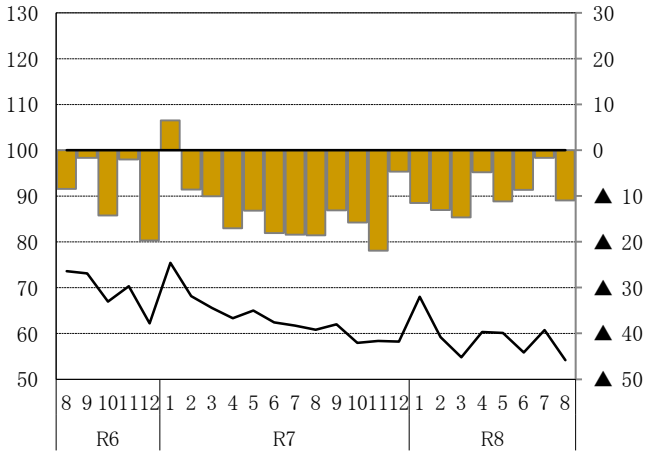
業種別指数の推移（令和2年＝100）



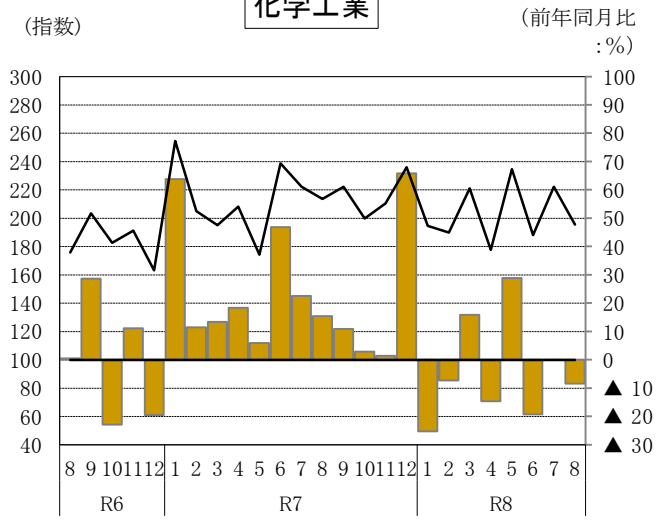
輸送機械工業



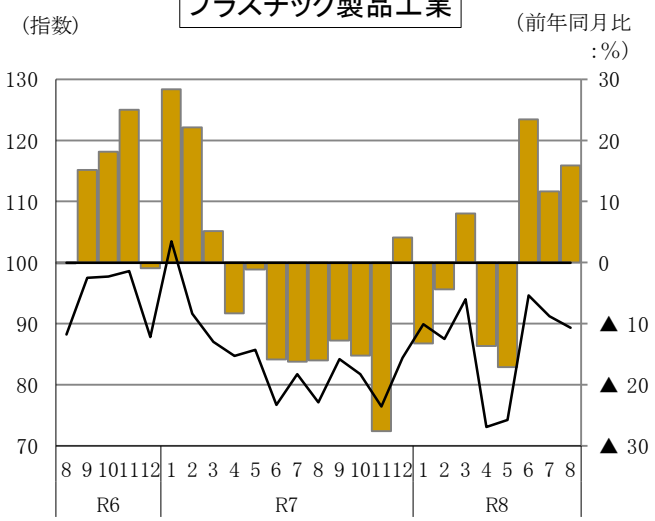
窯業・土石製品工業



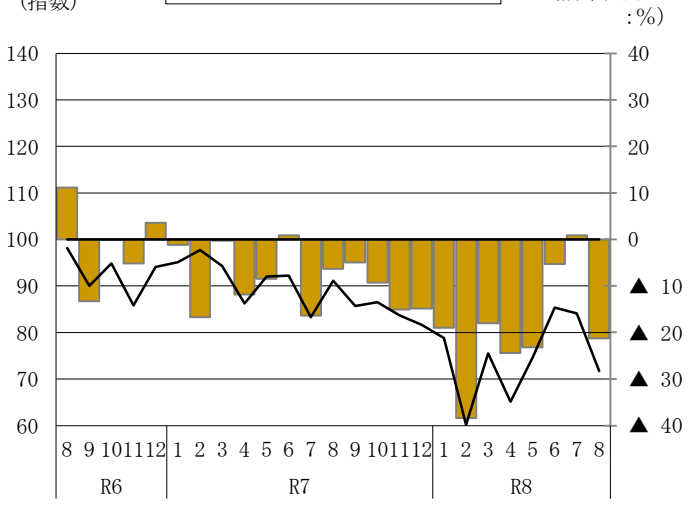
化学工業



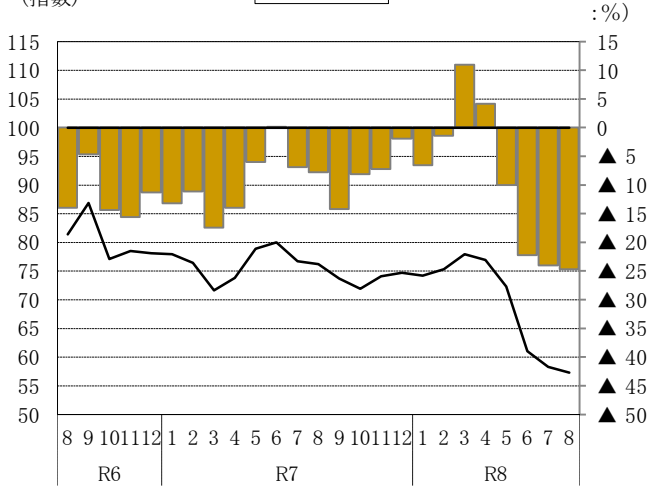
プラスチック製品工業



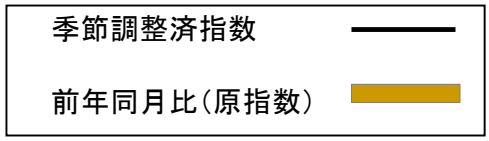
パルプ・紙・紙加工品工業



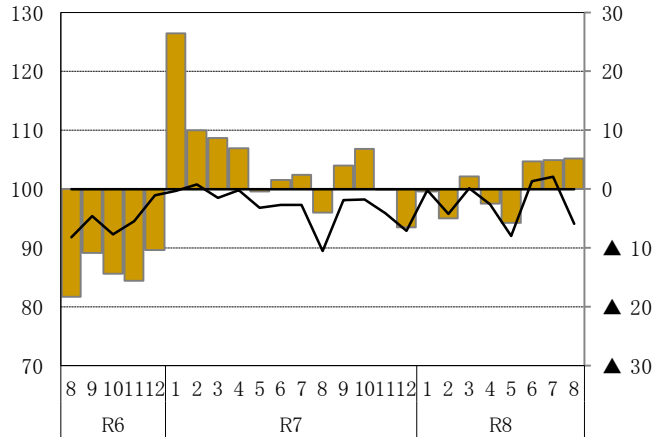
繊維工業



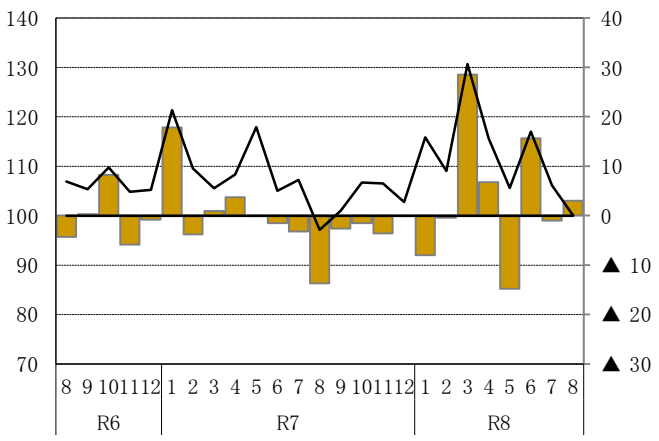
業種別指数の推移（令和2年＝100）



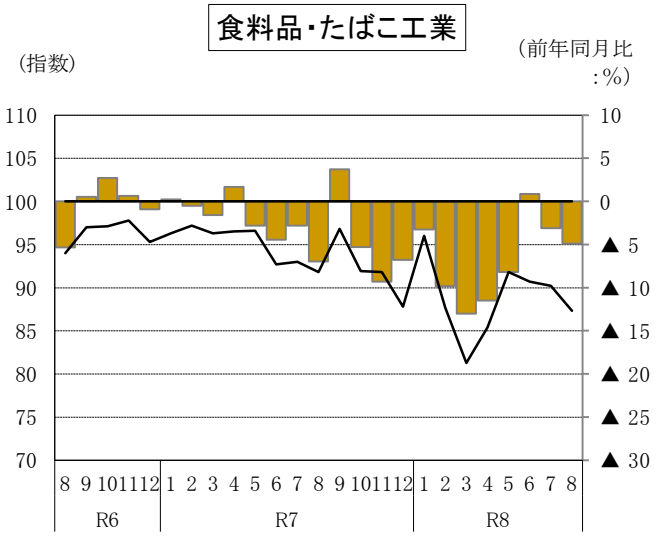
木材・木製品工業



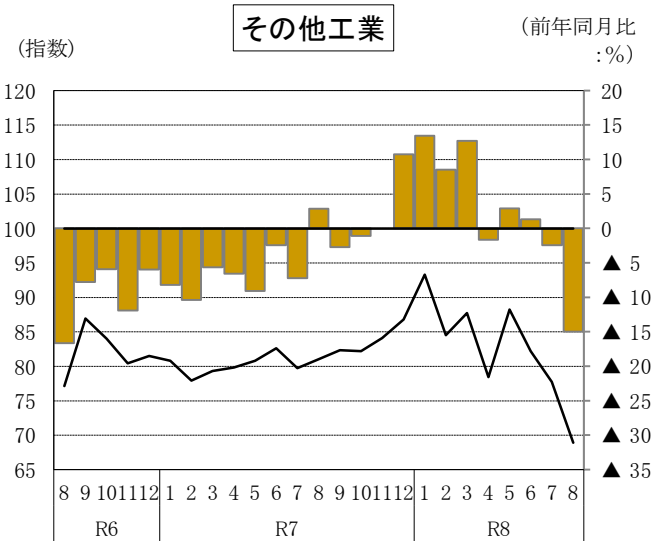
ゴム製品工業



食料品・たばこ工業



その他工業



鉱業

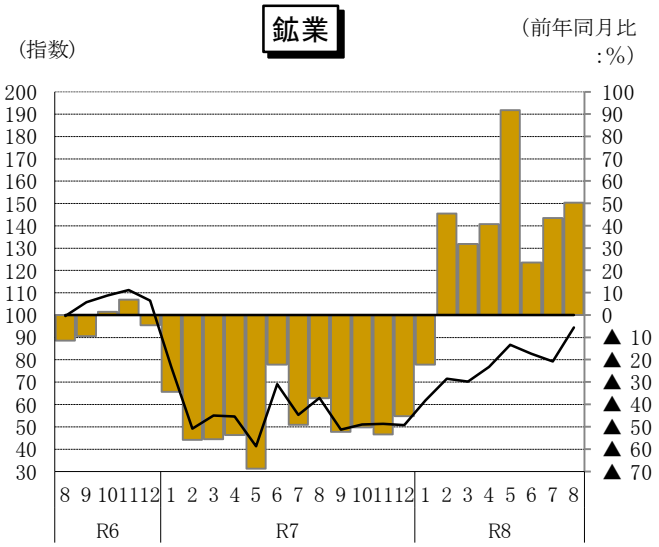


表１．業種別生産指数（原指数・季節調整済指数）

（令和２年=100）

	業種	ウエイト	原指数							季節調整済指数					
			前年同月				前月	前年同月比						前月比	
			7年8月	8年6月	8年7月	8年8月	比(%)	率 (%)	寄与度	8年5月	8年6月	8年7月	8年8月	率 (%)	寄与度
	鉱工業	10,000.0	86.0	108.4	112.7	90.3	▲ 19.9	5.0	5.00	102.4	105.8	106.1	102.4	▲ 3.5	▲ 3.49
	製造工業	9,990.9	86.0	108.5	112.7	90.3	▲ 19.9	5.0	5.00	102.4	105.9	106.1	102.4	▲ 3.5	▲ 3.48
○	鉄鋼・非鉄金属工業	1,900.4	84.0	114.6	119.3	89.2	▲ 25.2	6.2	1.15	106.1	111.1	112.5	113.3	0.7	0.14
	金属製品工業	261.4	150.8	57.3	44.4	47.9	7.9	▲ 68.2	▲ 3.13	75.9	50.9	45.0	52.5	16.7	0.18
○	汎用・生産用・業務用機械工業	1,269.5	87.5	106.3	113.8	101.6	▲ 10.7	16.1	2.08	103.9	107.1	96.7	119.3	23.4	2.70
	生産用機械工業	463.1	62.8	66.1	61.6	90.4	46.8	43.9	1.49	67.6	73.3	50.8	113.6	123.6	2.74
	汎用・業務用機械工業	806.4	101.7	129.4	143.7	107.9	▲ 24.9	6.1	0.58	127.9	124.5	124.6	119.4	▲ 4.2	▲ 0.40
○	電気機械・情報通信機械工業	536.5	76.6	88.8	87.7	70.0	▲ 20.2	▲ 8.6	▲ 0.41	77.2	89.7	83.1	77.6	▲ 6.6	▲ 0.28
○	電子部品・デバイス工業	2,324.4	92.4	128.9	138.5	120.1	▲ 13.3	30.0	7.49	111.6	132.5	129.4	118.3	▲ 8.6	▲ 2.43
	輸送機械工業	435.5	75.5	97.3	96.0	69.8	▲ 27.3	▲ 7.5	▲ 0.29	97.5	92.7	86.6	85.9	▲ 0.8	▲ 0.03
	窯業・土石製品工業	457.4	52.9	59.8	64.4	47.1	▲ 26.9	▲ 11.0	▲ 0.31	60.1	55.8	60.7	54.2	▲ 10.7	▲ 0.28
	化学工業	326.7	138.6	244.0	253.5	126.8	▲ 50.0	▲ 8.5	▲ 0.45	234.5	188.0	222.1	195.3	▲ 12.1	▲ 0.83
	プラスチック製品工業	256.5	63.5	94.3	98.9	73.6	▲ 25.6	15.9	0.30	74.2	94.6	91.2	89.3	▲ 2.1	▲ 0.05
	パルプ・紙・紙加工品工業	213.4	91.6	85.1	65.8	72.1	9.6	▲ 21.3	▲ 0.48	74.6	85.3	84.1	71.7	▲ 14.7	▲ 0.25
	繊維工業	261.9	68.8	63.7	61.7	51.8	▲ 16.0	▲ 24.7	▲ 0.52	72.3	61.0	58.3	57.3	▲ 1.7	▲ 0.02
	木材・木製品工業	365.3	86.6	102.7	106.5	91.1	▲ 14.5	5.2	0.19	92.0	101.3	102.1	94.1	▲ 7.8	▲ 0.28
	ゴム製品工業	160.7	83.5	122.7	116.0	86.0	▲ 25.9	3.0	0.05	105.6	117.0	106.1	100.0	▲ 5.7	▲ 0.09
○	食料品・たばこ工業	1,003.6	77.4	84.3	90.4	73.6	▲ 18.6	▲ 4.9	▲ 0.44	91.8	90.7	90.2	87.3	▲ 3.2	▲ 0.27
	その他工業	217.7	68.0	84.2	76.4	57.8	▲ 24.3	▲ 15.0	▲ 0.26	88.2	82.2	77.7	68.9	▲ 11.3	▲ 0.18
	家具工業	61.8	68.2	89.0	92.2	71.4	▲ 22.6	4.7	0.02	116.5	88.7	92.1	84.0	▲ 8.8	▲ 0.05
	石油・石炭製品工業	22.5	67.9	63.6	61.7	51.9	▲ 15.9	▲ 23.6	▲ 0.04	81.3	74.9	71.6	71.0	▲ 0.8	▲ 0.00
	印刷工業	95.3	57.4	86.4	69.2	50.3	▲ 27.3	▲ 12.4	▲ 0.08	71.1	79.7	70.6	62.4	▲ 11.6	▲ 0.07
	その他製品工業	38.1	94.2	83.3	77.2	58.2	▲ 24.6	▲ 38.2	▲ 0.16	86.8	77.0	77.2	68.9	▲ 10.8	▲ 0.03
	鉱業	9.1	55.8	86.1	81.2	83.9	3.3	50.4	0.03	86.6	82.6	79.2	94.4	19.2	0.01
	（参考系列）機械工業	4,565.9	87.6	114.9	121.6	104.3	▲ 14.2	19.1	8.87	103.9	115.7	110.8	110.1	▲ 0.6	▲ 0.30

注１）表１の左側欄外の○印はウエイトの高い主要５業種であることを表す。

注２）機械工業とは、汎用・生産用・業務用機械工業、電気機械・情報通信機械工業、電子部品・デバイス工業、輸送機械工業の合計。

表２．財別生産指数（原指数・季節調整済指数）

	鉱工業	10,000.0	86.0	108.4	112.7	90.3	▲ 19.9	5.0	5.00	102.4	105.8	106.1	102.4	▲ 3.5	▲ 3.49
	最終需要財	4,054.7	86.4	93.0	101.3	82.7	▲ 18.4	▲ 4.3	▲ 1.74	97.5	91.3	94.1	95.4	1.4	0.50
	投資財	2,642.2	85.8	89.2	92.7	80.8	▲ 12.8	▲ 5.8	▲ 1.54	89.4	87.4	84.0	89.5	6.5	1.37
	資本財	1,581.9	85.0	101.7	107.4	94.9	▲ 11.6	11.6	1.82	100.8	101.2	92.9	111.3	19.8	2.74
	建設財	1,060.3	87.1	70.5	70.7	59.8	▲ 15.4	▲ 31.3	▲ 3.37	73.6	66.1	69.4	64.9	▲ 6.5	▲ 0.45
	消費財	1,412.5	87.6	100.2	117.3	86.3	▲ 26.4	▲ 1.5	▲ 0.21	115.5	101.2	114.5	105.9	▲ 7.5	▲ 1.14
	耐久消費財	96.4	76.6	76.9	69.1	66.6	▲ 3.6	▲ 13.1	▲ 0.11	29.8	71.0	64.5	71.8	11.3	0.07
	非耐久消費財	1,316.1	88.4	101.9	120.9	87.7	▲ 27.5	▲ 0.8	▲ 0.11	121.4	103.0	118.3	108.5	▲ 8.3	▲ 1.22
	生産財	5,945.3	85.7	119.0	120.5	95.5	▲ 20.7	11.4	6.77	104.7	115.0	112.5	109.3	▲ 2.8	▲ 1.79

作　成　要　領

１．基 準 時　令和２年（指数は、令和２年の平均を100.0とした比率で示しています。）

２．業種分類　原則として日本標準産業分類に基づいていますが、若干の組み替えを行っています。

３．財 分 類　経済的用途により分類したものです。

４．採用品目　総品目数は106品目で、原則として基準時における付加価値額の大きなものから、代表性を考慮して決定しています。

５．ウエイト　基準時における付加価値額の鉱工業全体に対する構成比（一万分比）です。

６．算　　式　個別指数を基準時のウエイトで総合する基準時固定加重算術平均法（ラスパイレス法）を使用しています。

$$\text{総合指数} = \frac{\sum \frac{\text{比較時数量}}{\text{基準時数量}} \times \text{個別ウエイト}}{\sum \text{個別ウエイト}} \times 100$$

７．季節調整　センサス局法のX-12-ARIMAにより季節調整を行っています。季節調整済指数は、季節要因に加え、曜日・祝祭日要因、うるう年要因によっても調整されています。

８．寄 与 度　各業種の上昇・低下が、総合指数の上昇・低下にどの程度影響を与えているかを示したものです。各業種の寄与度は下記により算定されます。

$$\text{A業種の寄与度} = \frac{\text{当月A業種指数} - \text{前月(前年同月)A業種指数}}{\text{前年(前年同月)総合指数}} \times \frac{\text{A業種ウエイト}}{\text{総合ウエイト}} \times 100$$

ただし、寄与度については、端数処理および季節調整の影響から、各内訳項目の寄与度の積み上げと総合指数の寄与度が一致しない場合があります。

９．資　　料　経済産業省生産動態統計調査、薬事工業生産動態統計調査、島根県工場生産動態調査等を利用しています。

10．符　　号　統計表中で使用している符号の意味は、次のとおりです。

ｒ　…　修正値、ｐ　…　速報値

◎ この報告書の内容についての照会は、下記にお願いします。
〒690-8501　島根県松江市殿町一番地
島根県政策企画局統計調査課産業統計係
TEL　0852-22-6513　FAX　0852-22-6044
しまね統計情報データベース
URL https://pref.shimane-toukei.jp/
島根県ホームページ
URL https://www.pref.shimane.lg.jp/toukei/